

令和2年度

# 事業報告書

この1年間、きらら3施設が頑張ったこと！

## その成果と反省



社会福祉法人  
県民厚生会

# 目次

1. 令和2年度事業報告	P 1 ~ P 7
2. 法人単位資金収支計算書	P 8
3. 法人単位事業活動計算書	P 9
4. 法人単位貸借対照表	P 10
5. 施設別・事業所別事業実績表	P 11 ~ P 13
6. 事業所別利用者推移表	P 14
7. 令和2年度法人行事日誌	P 15
8. わが事業所の取組み	
【富士】 P 16~	
【藤枝】 P 21~	
【浜松】 P 26~	



# 令和2年度事業報告

## 1. はじめに ～コロナ禍での「理念の実践」

令和2年度は「100年に1度のパンデミック」の年となってしまい、私たちもその対策・対応に忙殺された1年でした。「ご利用者と職員を守る」を最重要課題に掲げ、その達成のためにご利用者・ご家族の皆様には、「面会規制」を始めとしてたくさんのご不便とご協力をお願いすることとなりました。

また職員も、ウイルスを施設に持ち込むことは何としても防ぐため、不要不急の外出制限や多人数での外出禁止など、「GoTo トラベル」「GoTo イート」も全く無縁な「私的行動規制」の1年が過ぎました。

さらに「疑わしいのみを理由とするサービスの中止は禁止」とする国の指示の下、感染リスクが疑われる利用者宅へも訪問介護を実施してきましたし、同じく国の指示である「感染リスク防止と各種サービスの両立」に現場は大変な苦勞を続けています。3施設では、数回に渡る「ヒヤリハット事例」も経験しました。

法人も不十分ではありましたが、職員の負担を少しでも軽減するため、①特別勤務手当の支給、②自宅待機時の特別有給休暇の取得、③職員・家族の別居費用負担、④PCR検査費用の負担等の支援策を実施してきました。

こうした厳しい環境の下、特に通所系事業所の上  
半期は、ご利用者の感染警戒や実際の体調不良で利用  
低迷・収入の大幅な減少に見舞われました（法人とし  
ても一時「雇用調整助成金（売り上げ5%以上減）」  
の検討・準備を行いました）。しかし、「コロナを正し  
く恐れ、効果的な防止策を講じ、ご利用者の安全・安  
心を図る対策」への理解と対応も進み、下期は急展開の回復を果たす  
ことができました。



この1年間を総括する時、私たちは「コロナ禍で理念を実践した」と自信をもって言いたいと思います。残念ですが「ウイズ・コロナ」はまだ続きます。職員個々の忍耐と努力継続も必要です。

しかし「明けない夜」はありません。法人・施設・事業所すべてが

「理念」を着実に実践し、全職員で難局を乗り越えて行きましょう！！  
 今、この時だからこそ、「理念の実践」はすべてに優先します。

## 2. 具体的な取組みの成果と課題

当初計画	結果と課題
<p>(1) 人材確保の取組み</p> <p>① 「県民厚生会キャリアパス（キャリアアップ）制度」を確立し、処遇の改善、職員の働きがいの喚起、そして定着を図ります。</p> <p>② 職員の作業負担軽減に必要な介護テクノロジー（ICT）の積極的な導入・活用を進めます。</p> <p>③ 外国人労働力の確保は将来的な課題として、加入する「事業協同組合」とも連携しながら検討していきます。</p> <p>(2) 事業収入の目標達成</p> <p>利用者（利用件数）全体の増加、介護度の高い利用者確保へのチャレンジ、サービス加算の積極的な算定取得（年間を通じプラスワン算定）を通じ、全事業所で事業収入の目標達成を図ります。</p> <p>(3) 当期収支率（2～3％）の目標達成</p> <p>事業収入に対する当期収支差額の比率（＝収支率）は、法人全体で「2～3％水準」の確保を目指します。そのためにも、法人本部のコスト削減を進めます。</p> <p>(4) きらら富士の新事業研究</p> <p>新事業について、市場調査や行政ニーズなどの調査検討に取り組みますが、環境変化への対応や要員確保</p>	<p>(1) 人材確保の取組み</p> <p>① 令和3年度より「県民厚生会キャリアパス制度」を実施します（昇級の運用は令和4年4月）。</p> <p>② 全PCを「Windows10」に更新し、通信セキュリティ対策を講じました。また、藤枝での「見守り機器」の安定運用を進めました。</p> <p>③ 「事業協同組合」の技能実習生受入事業は、コロナ感染で休止となりました</p> <p>(2) 事業収入の目標達成</p> <p>感染症緊急支援交付金(1,200万円)はありますが、初めて12億円を超え、目標(1,191百万円)を達成しました</p> <p>(3) 当期収支率(2～3％)の目標達成</p> <p>目標未達成に終わりました。</p> <p>(4) きらら富士の新事業研究</p> <p>ヘルパーセンターにて、令和3年7月1日より「障害福祉サービス」事業を開始することとな</p>

<p>などの重要課題を見極めながら、進めていきます。</p> <p>(5) ケア・サービスの質的向上とリスク管理の強化</p> <p>① 「第三者評価制度」を活用し、サービスの内容を点検します(藤枝・浜松を予定)。</p> <p>② 「内部監査」の継続実施に加え、施設をまたぐ事業所間の情報交換・重要情報の共有を充実させ、リスク管理充実に活かしていきます。</p> <p>③ 「理念」制定から7年が経過(平成24年9月制定)、あらためて全職員で「理念」の意味と考え方、業務との関わり等について研修を行い、認識の統一を図ります。</p> <p>④ 施設・事業所をまたぐ「実地研修」を実施し、職員のレベルアップを図ります。</p> <p>(6) 公益的取組みの推進</p> <p>① 施設毎に、地域社会への貢献活動を実践していきます。</p> <p>② チラシ・HP・地域広報等で積極的に開示していきます。</p> <p>4. 法人としての事業計画予算</p> <p>法人全体で、年間2,000万円程度の安定的な当期資金収支差額の確保をめざし、現金預金残高(支払準備試算)の着実な充実に図ります。</p>	<p>りました。</p> <p>(5) ケア・サービスの質的向上とリスク管理の強化</p> <p>① 「第三者評価制度」は実施できませんでした。</p> <p>② コロナ感染のため、「内部監査」は実施しませんでした。</p> <p>③ コロナ感染のため、集合研修はできませんでしたが「役職員行動規範」を9年ぶりに改定しました。</p> <p>④ コロナ感染のため、開催できませんでした。</p> <p>(6) 公益的取組みの推進</p> <p>① コロナ感染防止に取り組みながら、可能な範囲で実施しました。</p> <p>② HPや施設のニュースで活動を紹介しました。</p> <p>4. 法人としての事業計画予算</p> <p>(1) 収支目標は未達。当期収支は赤字(▲4.3百万円)。※別紙「令和2年度資金収支実績」参照。</p> <p>(2) 現金預金残高は目標未達。残高は減少(残高21百万円)。※別紙「令和2年度法人単位貸借対照表」参照。</p>
--	--

### 3. 事業の特徴点

事業所別「年間利用者数」の推移

#### 【法人全体】

(単位:人・回)

(1) 事業活動収入は、目標(11億91百万円)を達成しました。「コロナ対策緊急包括支援金(1,220万円)」を含みますが、12億5百万円と初めて12億円に到達しました。さらに14事業所中、7事業所が目標を達成しました。年間の利用者数は、コロナ感染の影響で通所系(DS・SS)を中心に前年度を下回る事業所もありましたが(別表参照)、訪問介護では利用者を増やす事業所もあり、「厳しい中での大健闘」と評価します。

富士	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
GH	3,015	3,277	3,215	3,214	3,271	3,231	-40
DS	7,344	7,764	7,375	8,183	8,301	7,859	-442
HC	13,972	15,160	15,164	13,511	10,704	11,658	954
CP	1,288	1,700	1,837	1,972	2,061	1,842	-219

藤枝	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
特養	25,138	25,162	25,320	25,422	25,467	25,310	-157
SS	6,436	6,185	6,193	6,753	6,519	6,033	-486
DS	6,423	5,555	6,340	7,709	7,670	7,850	180
CP	806	1,118	1,129	1,646	1,501	1,454	-47

浜松	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	前年度比
GH	6,494	6,433	6,513	6,383	6,435	6,447	12
DS	9,668	10,840	11,749	11,147	10,751	10,630	-121
HC	13,147	15,847	14,702	15,164	13,923	13,754	-169
CP	2,474	3,079	3,602	3,721	3,487	3,212	-275
SS		496	5,552	6,272	6,278	6,343	65
機能DS		576	6,106	8,459	9,345	9,469	124

※CPの年間利用者数＝年間請求者数。

※HCの年間利用者数＝年間訪問利用回数。

(2) 当期収支差額の目標(+728万円)については残念ながら未達に終わり、当期収支差額は2年連続のマイナスとなりました(▲430万円)。施設整備・修繕関係支出の増加(前年度比+426万円)コロナ感染対策での事務費支出の増加(前年度比+884万円)が主な要因ですが、初めて9億円を超過した人件費支出(9億578万円)もマイナス収支の要因です。職員の「処遇改善」は今後も重要課題であり、かつ「サービスの質的向上」も求められます。「要員体制の見直し」、「異動の効果的活用」「テクノロジーの一層の活用」、「業務改善の取り組み」等を職場で着実に進めるとともに、法人本部の政策的なサポートも求められます。

(3) 事業の本来の目的である「ご利用者サービスの充実・向上」は、施設・事業所の地道な努力で、着実に進んでいます。その基盤となる「コンプライアンス推進」や「リスク管理」の取り組みも前進しています。今後は、さらに「エビデンス」という考え方(数字で成果を見える化する)が重視され、そのために新たな「科学的介護の推進(LIFE)」が求められてきますので、この取り組みの早期定着と実効性のアップが課題です。

(4) コロナ感染防止のため、計画していた「研究発表会」「内部監査」「C P職員交流研修」等、すべて中止とせざるを得ませんでした。また、3施設とも「きらら祭り」や「敬老会」「クリスマス会」等のイベントも中止または縮小開催としました。令和3年度もコロナ感染の終息は見通せず、こうした研修や各種イベントはなるべく自粛や回避が求められます。ただ、ご利用者への各種サービスや「重度化防止の取り組み」は、感染防止と両立を図りながら、着実に実施できるよう、施設・事業所で工夫が必要です。



## 【富士】

(1) 事業活動収入は目標（1億96百万円）をわずかに下回りました（達成率：98.5%）。また、4事業所中目標達成はHCの1事業所にとどまりました。コロナ感染の影響での利用者減少が主因です。そうした中でもHCは利用者数を大きく増やし、収入の目標を達成しました（前年度比+495万円、達成率：101.4%）。



(2) 当期収支差額も目標（595万円）未達に終わりました（▲535万円）。事業活動収入の目標未達に加え、人件費支出の増加（前年度比+1,193万円）も収支目標未達の要因ですが、富士は正職員の比率を高め、事業基盤を安定させることが求められていたため人件費の増加は予定通りで、むしろ「人材」確保の目的を達成できたと判断します。

(3) 令和2年度は「施設・事業所態勢の確立」を最重要課題に掲げ、常勤職員の充実や接遇マナーの向上、理念・運営方針・コンプライアンスの実践に1年間尽力してきたため、その取り組みは数字以上の成果と判断



します。また、新事業（障害福祉サービスヘルパー事業）の内容も決定し、その準備に入っています（令和3年7月1日予定）。さらにコロナ感染防止を工夫しながら、「地域での公益的取り組み」も着実に進め、「地域貢献」とともに「職員の意識向上」と「施設のレベルアップ」につながっています。

### 【藤枝】

- (1) 事業活動収入は目標（5億48百万円）を達成しました（達成率：100.6%）。4事業所中2事業所（特養・CP）が目標を達成、それぞれ、空き日数の削減や新規獲得で目標を達成しました。上半期にコロナの影響で利用者数が落ち込んだSS・DSも、営業努力や創意あるイベント実施等で、目標まであとわずかの水準まで盛り返すことができました（達成率：SS98.2%・DS97.6%）。



- (2) 当期収支差額は目標（58万円）未達に終わりました（▲115万円）。要因は、上記の通り事業活動収入が伸び悩んだことにありますが、開設14年の経過で設備修繕支出が増加したことや（前年度比+292万円）、人件費が予想以上に増加したことも要因です（前年度比+582万円）。施設入居者の「見守りシステム」が導入されて1年以上経過したため、あらためてその導入効果や夜間職員体制等の検討が必要です。



- (3) 計画していた「第三者評価」が、コロナ感染対策の影響もあり受検できませんでした。ケアやサービスの質を第三者の目で見ただき、利用者サービスの向上につなげていくことは大変重要な取り組みです。コロナ感染対策との両立となりますが、令和3年度は実施に向けた対応が必要です。





## 【浜松】

(1) 事業活動収入は、コロナ禍にも関わらず、目標（4億46百万円）を達成し（達成率：103.0%）、さらに初めて4億50百万円を超える素晴らしい実績となりました。DSやHCは利用者数を減らしたものの、収入目標を達成し、特に機能訓練DSは、目標（7,239万円）を584万円超過、この3年間の累計で1,500万円の増加となりました。SSを含む浜松西館2事業の収入は1億66百万円まで増えており、当初の3年計画を上回る実績です。こうした結果、浜松が法人全体に占める収入シェアも38%を超過しました。



(2) 当期収支差額も3施設で唯一目標（2,629万円）を超過しました（達成率101.7%）。コロナ感染対策もあり、事務費支出（前年度比+409万円）や事業費支出（前年度比+300万円）が増加しましたが、人件費支出は逆に▲140万円の減少となりました。収入の大幅増加とともに人件費支出の減少が、当期収支差額の大幅増（前年度比+1,116万円）に寄与しました。



(3) コロナ禍で、西館のきららカフェ等、地域の公益的取り組みは休止状態にありますが、施設ご利用者への各種取り組みは、コロナ感染防止との両立に工夫を行いながら実施しました。順調な施設運営の中、今後の課題をあげるとすれば、ICT技術の積極導入です。先行する藤枝の導入効果を参考に、「見守り支援システム」等の早期導入が求められます。



## 4. 施設・事業所からの報告

※後掲「わが事業所の取組み」を参照願います。

法人単位資金収支計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	1,199,342,000	1,202,580,704	△ 3,238,704	
	経常経費寄附金収入	25,000	25,128	△ 128	
	受取利息配当金収入	1,000	2,270	△ 1,270	
	その他の収入	2,485,000	2,606,650	△ 121,650	
	事業活動収入計(1)	1,201,853,000	1,205,214,752	△ 3,361,752	
	支出				
人件費支出	905,833,000	905,781,432	51,568		
事業費支出	109,463,000	108,920,670	542,330		
事務費支出	156,437,000	155,167,542	1,269,458		
利用者負担軽減額	1,598,000	1,554,376	43,624		
支払利息支出	1,314,000	1,313,314	686		
その他の支出	2,155,000	2,090,547	64,453		
事業活動支出計(2)	1,176,800,000	1,174,827,881	1,972,119		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	25,053,000	30,386,871	△ 5,333,871		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	3,223,000	3,227,594	△ 4,594	
	施設整備等収入計(4)	3,223,000	3,227,594	△ 4,594	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	17,725,000	17,724,000	1,000	
	固定資産取得支出	6,057,000	6,050,055	6,945	
ファイナンス・リース債務の返済支出	12,786,000	12,700,878	85,122		
施設整備等支出計(5)	36,568,000	36,474,933	93,067		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 33,345,000	△ 33,247,339	△ 97,661		
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	その他の活動による支出	1,452,000	1,446,000	6,000	
	その他の活動支出計(8)	1,452,000	1,446,000	6,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,452,000	△ 1,446,000	△ 6,000		
予備費支出(10)	2,800,000	—	2,800,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 12,544,000	△ 4,306,468	△ 8,237,532		
前期末支払資金残高(12)	403,218,335	403,218,335	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	390,674,335	398,911,867	△ 8,237,532		

法人単位事業活動計算書

(自)令和 2年 4月 1日(至)令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	1,202,580,704	1,173,683,315	28,897,389	
		経常経費寄附金収益	25,128		25,128	
		サービス活動収益計(1)	1,202,605,832	1,173,683,315	28,922,517	
	費用	人件費	913,809,515	909,984,625	3,824,890	
		事業費	108,920,670	107,591,606	1,329,064	
		事務費	155,167,542	146,631,500	8,536,042	
		利用者負担軽減額	1,554,376	1,713,925	△ 159,549	
		減価償却費	83,498,866	77,910,409	5,588,457	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 7,993,874	△ 8,618,673	624,799	
	サービス活動費用計(2)	1,254,957,095	1,235,213,392	19,743,703		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 52,351,263	△ 61,530,077	9,178,814			
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,270	2,292	△ 22	
		その他のサービス活動外収益	2,606,650	4,901,727	△ 2,295,077	
		サービス活動外収益計(4)	2,608,920	4,904,019	△ 2,295,099	
	費用	支払利息	1,492,697	1,684,913	△ 192,216	
		その他のサービス活動外費用	2,090,547	2,269,168	△ 178,621	
		サービス活動外費用計(5)	3,583,244	3,954,081	△ 370,837	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 974,324	949,938	△ 1,924,262		
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 53,325,587	△ 60,580,139	7,254,552		
	特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	3,227,594	2,151,000	1,076,594
			固定資産売却益		49,999	△ 49,999
その他の特別収益			1,149,669	2,611,953	△ 1,462,284	
特別収益計(8)			4,377,263	4,812,952	△ 435,689	
費用		固定資産売却損・処分損	2		2	
		国庫補助金等特別積立金積立額	3,227,594	2,151,000	1,076,594	
		その他の特別損失	0	706,854	△ 706,854	
		特別費用計(9)	3,227,596	2,857,854	369,742	
特別増減差額(10)=(8)-(9)		1,149,667	1,955,098	△ 805,431		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 52,175,920	△ 58,625,041	6,449,121		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	△ 448,198,203	△ 389,573,162	△ 58,625,041		
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△ 500,374,123	△ 448,198,203	△ 52,175,920		
	基本金取崩額(14)					
	その他の積立金取崩額(15)					
	その他の積立金積立額(16)					
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△ 500,374,123	△ 448,198,203	△ 52,175,920		

法人単位貸借対照表

令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

	資産の部			負債の部			増減
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	412,064,659	417,278,508	△ 5,213,849	流動負債	113,883,621	108,292,681	5,590,940
現金預金	212,064,576	220,279,192	△ 8,214,616	事業未払金	13,152,792	14,060,173	△ 907,381
事業未収金	196,510,486	193,892,943	2,617,543	1年以内返済予定設備資金借入金	17,724,000	17,724,000	0
未収金	606,565	206,316	400,249	1年以内返済予定リース債務	14,944,488	9,250,728	5,693,760
未収補助金	1,756,620	396,620	1,360,000	1年以内支払予定長期未払金	1,446,000	1,325,500	120,500
立替金	0	1,453,200	△ 1,453,200	賞与引当金	66,616,341	65,932,280	684,061
前払金	524,040	435,600	88,440				
前払費用	602,372	614,637	△ 12,265				
固定資産	1,271,062,112	1,311,131,028	△ 40,068,916	固定負債	387,533,196	381,464,701	6,068,495
基本財産	1,126,168,532	1,183,554,200	△ 57,385,668	設備資金借入金	260,412,000	278,136,000	△ 17,724,000
土地	213,468,582	213,468,582	0	リース債務	52,626,100	33,461,458	19,164,642
建物	912,699,950	970,085,618	△ 57,385,668	退職給付引当金	72,503,696	66,309,343	6,194,353
その他の固定資産	144,893,580	127,576,828	17,316,752	長期未払金	1,991,400	3,557,900	△ 1,566,500
構築物	16,157,823	20,324,945	△ 4,167,122	負債の部合計	501,416,817	489,757,382	11,659,435
車輛運搬具	452,702	969,189	△ 516,487	純資産の部			
器具及び備品	25,823,737	28,447,494	△ 2,623,757	基本金	1,473,799,100	1,473,799,100	0
有形リース資産	64,559,548	36,949,738	27,609,810	第1号基本金	1,309,299,100	1,309,299,100	0
権利	715,781	755,355	△ 39,574	第3号基本金	164,500,000	164,500,000	0
ソフトウェア	593,800	609,127	△ 15,327	国庫補助金等特別積立金	197,284,977	202,051,257	△ 4,766,280
無形リース資産	3,011,040	5,762,448	△ 2,751,408	その他の積立金	11,000,000	11,000,000	0
施設整備等積立資産	11,000,000	11,000,000	0	施設整備等積立金	11,000,000	11,000,000	0
差入保証金	22,240,000	22,240,000	0	次期繰越活動増減差額	△ 500,374,123	△ 448,198,203	△ 52,175,920
長期前払費用	239,149	418,532	△ 179,383	(うち当期活動増減差額)	△ 52,175,920	△ 58,625,041	6,449,121
その他の固定資産	100,000	100,000	0	純資産の部合計	1,181,709,954	1,238,652,154	△ 56,942,200
資産の部合計	1,683,126,771	1,728,409,536	△ 45,282,765	負債及び純資産の部合計	1,683,126,771	1,728,409,536	△ 45,282,765

## 令和2年度資金収支実績表(決算数値)

(単位:千円)

富士	GH	DS	HC	CP
事業活動収入	45,990	75,830	51,830	20,340
人件費支出	36,920	54,060	40,410	22,090
事業費支出	5,640	7,580	610	320
事務費支出	6,650	16,450	4,450	2,620
その他支出	170	1,030	210	80
支出計	49,390	79,130	45,690	25,120
当期収支差額	-3,400	-3,300	6,140	-4,780

(計画値)                      860                      -1,200                      6,980                      -680

藤枝	特養	SS	DS	CP
事業活動収入	366,270	85,750	79,360	20,310
人件費支出	257,850	69,450	61,680	18,650
事業費支出	40,920	9,680	6,730	230
事務費支出	49,200	12,470	10,740	2,750
その他支出	10,560	2,950	680	560
支出計	357,970	95,000	79,920	22,250
当期収支差額	9,260	-8,040	-470	-1,890

(計画値)                      5,670                      -1,840                      1,400                      -4,640

浜松	GH	DS	HC	CP	SS	機能DS
事業活動収入	93,510	98,930	57,520	43,000	87,950	78,570
人件費支出	74,280	63,450	43,490	35,060	63,930	45,140
事業費支出	9,770	8,910	620	410	10,110	7,330
事務費支出	9,030	16,260	3,890	3,600	6,120	6,410
その他支出	1,030	1,770	490	650	13,740	8,070
支出計	94,120	90,400	48,510	39,730	93,920	66,970
当期収支差額	-390	8,760	9,010	3,370	-5,720	11,690

(計画値)                      90                      13,090                      11,740                      3,910                      -5,370                      2,380

西館
166,520
109,070
17,440
12,530
21,810
160,890
5,970

-2,540

	富士	藤枝	浜松	法人本部	法人計
事業活動収入	194,000	551,700	459,500	0	1,205,210
人件費支出	153,490	407,650	325,380	19,240	905,780
事業費支出	14,160	57,570	37,170	0	108,920
事務費支出	30,190	75,170	45,340	4,450	155,160
その他支出	1,500	14,760	25,770	830	42,870
支出計	199,350	555,170	433,680	24,530	1,212,740
当期収支差額	-5,350	-1,100	26,720	-24,530	-4,300

(計画値)                      5,950                      580                      26,290                      -25,560                      7,080

※人件費比率                      79.1%                      73.9%                      70.8%                      -                      75.2%

(計画値)                      75.8%                      72.7%                      70.7%                      -                      74.2%

(注)

- ①その他支出は、その他の事業活動支出+施設整備等支出の計。
- ②当期資金収支差額は、拠点間(サービス区分間)繰入金を除く。
- ③万円未満切り捨てのため、合計金額の端数は相違する場合がある。

## 施設別・事業所別「収入・支出・当期収支」の推移 (直近3ヶ年)

(単位：千円)

きらら 富士	グループホーム			デイサービス			ヘルパーセンター			ケアプランセンター		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	45,433	46,139	45,993	74,710	77,209	75,831	52,521	46,881	51,839	25,173	25,240	20,340
事業活動 支出	42,394	44,250	49,271	68,061	70,982	78,539	43,792	39,767	45,516	20,610	25,302	25,090
当期収支 差額	2,911	1,208	-3,406	4,257	5,163	-3,305	8,549	6,916	6,143	4,528	-270	-4,785

きらら 藤枝	特養			ショートステイ			デイサービス			ケアプランセンター		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	353,329	360,396	366,275	89,642	89,562	85,755	75,789	73,883	79,362	21,596	17,929	20,310
事業活動 支出	337,613	354,107	349,525	82,275	87,230	91,680	66,390	74,365	79,326	23,733	23,162	21,648
当期収支 差額	11,790	-147	9,264	6,987	1,409	-8,048	9,116	-1,742	-473	-2,361	-5,509	-1,895

きらら 浜松	グループホーム			デイサービス			ヘルパーセンター			ケアプランセンター		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	89,126	90,685	93,514	94,341	95,307	98,931	55,212	53,380	57,529	47,326	45,697	43,004
事業活動 支出	88,918	88,931	93,181	90,282	88,284	88,923	53,792	47,139	48,195	42,956	43,101	39,136
当期収支 差額	-581	1,282	-398	3,539	6,178	8,766	1,258	6,081	9,012	4,298	2,524	3,379

きらら 浜松	ショートステイ			機能訓練デイサービス		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	80,685	83,415	87,950	63,723	72,726	78,574
事業活動 支出	84,528	80,496	81,476	58,334	56,964	59,613
当期収支 差額	-8,654	-9,165	-5,721	2,530	8,668	11,691

施設 計	富士 計			藤枝 計 (法人除く)			浜松 計		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	197,837	195,469	194,003	540,356	541,770	551,702	430,413	441,210	459,502
事業活動 支出	174,857	180,301	198,416	510,011	538,864	542,179	418,810	404,915	410,524
当期収支 差額	20,245	13,017	-5,353	25,532	-5,989	-1,152	2,390	15,568	26,729

	法人本部		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	130	131	2
事業活動 支出	35,644	29,352	23,701
当期収支 差額	-35,570	-29,277	-24,530

	法人 計		
	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
事業活動 収入	1,168,742	1,178,587	1,205,214
事業活動 支出	1,139,330	1,153,438	1,174,827
当期収支 差額	12,599	-6,680	-4,306

①千円未満切り捨て。

②当期収支差額は「施設整備収支」「その他」除く。

③端数処理で合計金額が相違する場合あり。

訪問介護「自費サービス」実績表

H30年度	H30年4月	H30年5月	H30年6月	H30年7月	H30年8月	H30年9月	H30年10月	H30年11月	H30年12月	H31年1月	H31年2月	H31年3月	合計
事業所	内容												
富士HC	介護保険外(介護)	8,100	6,300	19,800	4,950	2,700	2,500	29,700	103,750	78,750	41,250	96,500	468,300
富士HC	介護保険外(総合)	0	7,650	0	0	0	9,450	0	0	0	0	0	17,100
富士HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	交通費(ガソリン代)(介護)	7,062	8,698	9,499	16,994	8,070	7,224	4,858	6,116	4,847	5,152	5,512	90,564
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	2,096	1,188	1,341	884	952	1,194	1,081	1,039	818	264	255	12,393
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	17,258	23,836	30,640	22,828	30,022	40,368	37,513	35,639	84,415	46,666	102,267	588,357
浜松HC	介護保険外(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松HC	介護保険外(総合)	0	0	0	0	0	0	0	450	0	0	1,250	5,300
浜松HC	通院介助(介護)	6,750	450	0	0	0	0	0	0	0	7,500	0	14,700
浜松HC	通院介助(総合)	0	7,650	1,350	3,600	900	4,500	3,600	900	33,750	3,750	30,000	96,300
浜松HC	交通費(ガソリン代)(介護)	8,625	7,773	8,199	10,008	9,285	9,060	10,308	9,375	9,726	9,123	9,381	110,169
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	4,905	6,444	5,604	6,330	7,467	6,483	7,455	7,272	6,948	6,399	8,439	81,438
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	20,280	22,317	15,153	19,938	17,652	20,043	21,363	17,997	50,424	26,772	49,070	307,907
総計		37,538	46,153	45,793	42,766	53,674	60,411	64,411	128,902	134,839	73,438	151,337	896,264
R1年度													
事業所	内容												
富士HC	介護保険外(介護)	78,750	168,750	87,750	101,900	72,410	116,610	38,958	47,667	22,459	23,375	13,292	704,046
富士HC	介護保険外(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	交通費(ガソリン代)(介護)	5,935	6,191	5,121	5,777	30,161	4,082	2,606	2,143	2,055	3,489	2,373	71,950
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	782	727	1,103	356	1,180	2,039	2,332	2,630	904	1,429	1,330	16,400
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	85,467	175,668	93,974	108,033	103,751	58,231	43,896	52,440	25,380	28,293	16,995	832,896
浜松HC	介護保険外(介護)	6,750	0	0	10,800	6,750	12,150	11,000	20,625	17,875	9,625	2,750	113,450
浜松HC	介護保険外(総合)	0	8,100	17,550	12,150	17,550	5,400	24,750	28,875	37,125	23,375	55,000	256,000
浜松HC	通院介助(介護)	0	0	0	9,450	31,050	9,450	0	0	0	0	0	49,950
浜松HC	通院介助(総合)	6,750	5,400	10,800	0	20,250	13,500	0	0	0	0	0	56,700
浜松HC	交通費(ガソリン代)(介護)	8,610	7,759	7,454	9,809	8,631	10,306	10,922	7,720	9,969	11,578	11,210	115,681
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	7,998	9,164	7,357	8,376	7,709	5,516	5,967	4,960	3,967	4,317	3,779	74,050
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	30,108	30,423	43,161	50,585	91,940	53,322	52,639	60,653	68,936	48,895	72,739	665,831
総計		115,575	206,091	137,135	158,618	195,691	114,553	96,535	111,870	94,316	77,188	89,734	1,498,727
R2年度													
事業所	内容												
富士HC	介護保険外(介護)	17,875	6,417	13,750	5,500	2,750	2,750	8,250	9,625	5,500	5,500	8,250	119,167
富士HC	介護保険外(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	交通費(ガソリン代)(介護)	1,600	1,356	1,413	614	1,139	1,692	1,833	2,141	1,801	2,455	2,333	19,980
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	1,138	1,693	1,555	1,881	1,799	1,518	1,887	1,872	2,274	1,538	2,246	21,103
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	20,613	9,466	16,718	7,995	5,688	30,621	11,644	13,638	9,575	9,493	12,829	160,250
浜松HC	介護保険外(介護)	11,000	31,625	52,250	23,375	19,250	22,000	8,250	11,000	13,750	11,000	13,750	289,500
浜松HC	介護保険外(総合)	19,250	2,750	8,250	2,750	6,875	13,750	5,500	4,125	4,125	12,375	23,375	100,375
浜松HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松HC	交通費(ガソリン代)(介護)	12,833	10,609	11,910	11,855	12,952	11,963	10,205	9,704	6,954	9,102	9,734	127,371
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	3,683	3,932	3,899	4,695	4,630	5,063	4,120	5,273	3,798	4,497	5,426	55,040
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	46,766	48,916	76,309	71,550	47,832	57,862	27,420	30,102	28,627	36,974	52,285	575,661
総計		67,379	58,382	93,027	79,545	53,520	88,483	39,390	43,740	38,202	46,467	65,114	735,911

施設	ケアプランセンター				デイサービス				ヘルパーセンター				グループホーム					
	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (時間)	実績 (時間)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)		
4月	110	106	96.4%	4	728	686	94.2%	64	0	34.0	30.0	88.2%	84	5	3	270	270	100.0%
5月	110	100	90.9%	0	728	662	90.9%	62	0	34.0	29.0	85.3%	83	2	5	279	279	100.0%
6月	110	99	90.0%	0	728	665	91.3%	62	0	34.0	31.4	92.4%	80	4	0	270	270	100.0%
7月	110	100	90.9%	0	756	697	92.2%	64	2	34.0	34.0	100.0%	86	7	3	279	279	100.0%
8月	110	90	81.8%	0	728	627	86.1%	62	1	34.0	32.0	94.1%	89	6	3	279	279	100.0%
9月	110	94	85.5%	4	728	646	88.7%	67	4	34.0	34.6	101.8%	92	9	0	270	270	100.0%
10月	110	89	80.9%	1	756	666	88.1%	67	3	34.0	34.2	100.6%	94	4	2	279	260	93.2%
11月	110	90	81.8%	6	700	634	90.6%	67	4	34.0	31.9	93.8%	92	2	0	270	254	94.1%
12月	110	94	85.5%	3	700	661	94.4%	71	5	34.0	29.0	85.3%	92	5	4	279	279	100.0%
1月	110	93	84.5%	2	700	580	82.9%	65	0	34.0	30.0	88.2%	90	3	6	279	279	100.0%
2月	110	96	87.3%	7	672	608	90.5%	63	0	34.0	33.3	97.8%	93	6	2	261	261	100.0%
3月	110	100	90.9%	7	756	727	96.2%	65	3	34.0	33.5	98.5%	94	4	1	279	251	90.0%
年度計	1,320	1,151	87.2%	34	8,680	7,859	90.5%	779	22	408.0	382.8	93.8%	1,069	57	29	3,294	3,231	98.1%
平均	170	164	96.3%	2.8	723	665	92.0%	64.9	1.8	34.0	31.9	93.8%	89.1	4.8	2.4	275	269	98.1%

施設	ケアプランセンター				デイサービス				ヘルパーセンター				グループホーム					
	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (時間)	実績 (時間)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)		
4月	200	204	102.0%	4	884	881	100.8%	97	1	43.0	38.1	88.6%	125	2	0	540	540	100.0%
5月	200	202	101.0%	7	884	889	100.6%	96	4	43.0	38.4	89.3%	120	2	1	558	558	100.0%
6月	200	210	105.0%	5	884	954	107.9%	99	1	43.0	38.6	89.8%	124	3	1	540	540	100.0%
7月	200	207	103.5%	4	918	959	104.5%	95	2	43.0	39.2	91.2%	119	1	2	558	558	100.0%
8月	200	214	107.0%	2	884	906	102.5%	96	0	43.0	37.1	86.3%	123	4	2	558	558	100.0%
9月	200	215	107.5%	5	884	937	106.0%	95	1	43.0	38.7	89.9%	121	4	3	540	540	100.0%
10月	200	216	108.0%	8	918	978	106.5%	101	3	43.0	38.3	89.1%	119	2	1	558	558	100.0%
11月	200	212	106.0%	3	850	856	100.7%	91	1	43.0	37.6	87.4%	119	1	3	540	514	95.2%
12月	200	212	106.0%	8	850	833	98.0%	95	0	43.0	37.4	86.9%	123	6	1	558	527	94.4%
1月	200	209	104.5%	5	816	778	95.3%	91	1	43.0	33.6	78.1%	117	4	5	558	526	94.3%
2月	200	219	109.5%	1	816	788	96.6%	86	1	43.0	36.6	84.7%	126	8	6	504	482	95.6%
3月	200	210	105.0%	7	918	861	93.8%	83	2	43.0	37.2	86.5%	117	1	3	558	546	97.8%
年度計	2,400	2,548	106.2%	59	10,506	10,630	101.2%	1,125	17	516	448.6	86.9%	1,453	38	28	6,570	6,447	98.1%
平均	260	268	102.9%	4.9	876	886	101.2%	94	1.4	43.0	37.4	86.9%	121.1	3.2	2.3	548	537	98.1%

施設	ケアプランセンター				デイサービス				ショートステイ				サービス利用状況				
	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	
4月	100	96	96.0%	9	702	594	84.6%	69	1	0	558	470	84.2%	63	2	5	98.8%
5月	100	97	97.0%	3	702	597	85.0%	67	1	1	576	437	75.9%	56	4	6	98.7%
6月	102	93	91.2%	1	702	632	90.0%	66	0	0	558	433	77.6%	60	5	1	98.2%
7月	103	95	92.2%	4	729	617	84.6%	71	4	1	576	431	74.6%	57	1	3	98.9%
8月	104	99	95.2%	4	702	661	94.2%	71	2	0	576	447	77.6%	59	6	2	98.4%
9月	105	101	96.2%	6	702	686	97.7%	77	4	1	558	506	90.7%	67	7	2	98.3%
10月	106	102	96.2%	5	729	746	102.3%	78	2	0	576	556	96.5%	73	5	0	98.5%
11月	107	102	95.3%	4	675	714	105.8%	79	1	1	558	550	98.6%	63	3	7	98.2%
12月	108	102	94.4%	1	675	692	102.5%	77	1	0	576	553	96.0%	63	3	5	98.2%
1月	109	103	94.5%	2	648	623	96.1%	73	0	1	576	561	97.4%	63	5	3	98.4%
2月	110	104	94.5%	3	648	600	92.6%	74	2	3	520	516	99.2%	59	3	6	98.3%
3月	110	110	100.0%	5	729	688	94.4%	71	2	1	576	573	99.5%	64	5	1	99.6%
年度計	1,264	1,204	95.3%	47	8,343	7,860	94.1%	873	20	9	6,784	6,033	88.9%	747	49	41	118.5%
平均	126	120	95.2%	3.9	695	654	94.1%	72.8	1.7	0.8	565	508	89.9%	62.3	4.1	3.4	98.0%

施設	ケアプランセンター				ショートステイ				介護職員センター			
	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新規 (人)
4月	200	204	102.0%	4	884	881	100.8%	97	1	43.0	38.1	88.6%
5月	200	202	101.0%	7	884	889	100.6%	96	4	43.0	38.4	89.3%
6月	200	210	105.0%	5	884	954	107.9%	99	1	43.0	38.6	89.8%
7月	200	207	103.5%	4	918	959	104.5%	95	2	43.0	39.2	91.2%
8月	200	214	107.0%	2	884	906	102.5%	96	0	43.0	37.1	86.3%
9月	200	215	107.5%	5	884	937	106.0%	95	1	43.0	38.7	89.9%
10月	200	216	108.0%	8	918	978	106.5%	101	3	43.0	38.3	89.1%
11月	200	212	106.0%	3	850	856	100.7%	91	1	43.0	37.6	87.4%
12月	200	212	106.0%	8	850	833	98.0%	95	0	43.0	37.4	86.9%
1月	200	209	104.5%	5	816	778	95.3%	91	1	43.0	33.6	78.1%
2月	200	219	109.5%	1	816	788	96.6%	86	1	43.0	36.6	84.7%
3月	200	210	105.0%	7	918	861	93.8%	83	2	43.0	37.2	86.5%
年度計	2,400	2,548	106.2%	59	10,506	10,630	101.2%	1,125	17	516	448.6	86.9%
平均	260	268	102.9%	4.9	876	886	101.2%	94	1.4	43.0	37.4	86.9%



## 令和2年度 法人主催行事日誌

月	主な行事	月	主な行事
4月	常勤理事会（3日）	10月	常勤理事会（2日） 第3者委員会（※未実施） 監事監査（業務監査）（※未実施） 法人指導監査（21日）
5月	常勤理事会（16日） 第3者委員会（※未実施） 監事監査（会計監査）（25日） 理事会（※決議の省略）	11月	常勤理事会（6日） 第84回理事会（30日）
6月	常勤理事会（5日） 定時評議員会（※決議の省略）	12月	常勤理事会（4日） 共同決定委員会（※未実施） 第2回全施設管理者会議（※未実施）
7月	常勤理事会（3日） 共同決定委員会（※未実施） 第1回全施設管理者会議（※未実施）	1月	常勤理事会（8日） 第85回理事会（29日）
8月	常勤理事会（7日） 第84回理事会（※決議の省略）	2月	常勤理事会（5日） 合同事務会議（※未実施）
9月	常勤理事会（4日）	3月	常勤理事会（5日） 第86回理事会（31日）

【内部監査】※コロナ感染対策のため未実施。

## 7. わが事業所の取り組み

### わが事業所の取り組み

～きらら富士 施設長・事務～

令和2年度、施設長交代や職員の入退職で慌ただしいスタートとなりました。施設長の責任としてまず考えなければならないのは、利用者様やご家族様、地域の皆様方に信頼していただける施設運営です。そのためにはまず、職員が安心して働きやすい職場の提供であり、不安なく働くことができれば、当然笑顔も増え、事故も減ることでしょう。職員の笑顔と活気に満ち溢れた施設であれば、利用者様がきららに来ることを楽しみにしていただきます。入居者様は穏やかな生活を送ることができます。

結果として、利用率アップにつながることを、職員が実体験できた1年だったと思います。また、コロナを理由にすることもなく、むしろこの状況を利用して前向きに頑張れました。残念ながら、事業実績は、ヘルパーセンターを除いては未達となりましたが、管理者が中心となり、きらら富士が「ONE TEAM」となるための努力は大いに評価できると思います。

きらら富士開設20年！令和3年度は、ヘルパーセンターでの新規事業が始まります。気持ち新たに、きらら富士に関わる方々の笑顔溢れる1年にしたいと思います。

施設長 望月



# きらら富士 グループホーム



4月に新体制で再スタートしました。1日1日を大切に。今できることを工夫して、笑顔あふれるグループホームを目指しています。  
リモート面会や訪問歯科診療の導入、職員の休憩時間見直しなど、新しいことにチャレンジした1年でもありました。今後は、グループホームの良さをもっともっと地域に発信していきたいと思ひます。



～きらら富士デイサービスセンター 令和2年度の目標～

# ONE TEAM

ご利用者のことを第一に、  
スタッフ全員が同じ目標に向かい、  
スタッフ同士の意思疎通を図り、チームで支え合う  
という基本を確立するための  
環境づくりに努めました。

全スタッフの  
いいこと探し発表

ご利用者・スタッフの  
いいこと探し  
レポート提出



令和3年度の目標は  
「本領発揮☆」

一人一人の持ち味を活かし、認め合い高められるように☆  
ご利用者も、スタッフも！

# きらら富士ヘルパーセンター



## 事業所目標

真心ある最高の対応をいたします



定年退職者2名  
長い間ヘルパーセンターを支  
えて下さいました。本当にあ  
りがとうございました。



敬老の日には1人1人の  
ご利用者様に小物入れを  
プレゼントしました



今年は3名の職員が喀痰吸引  
研修を受け  
約半数の職員が特定行為に対  
応可能となりました。



コロナに悩まされた令和2年度！1人1人が感染対策万全に皆で  
乗り切りました。

# きらら富士ケアプランセンター

今年度はセンター長の交代があり、4人の体制になり日々駆け回る状態が続きました。  
11月より芹澤さんが加わり5人での本格的な体制が整えることができました。

「誠心誠意」を目標に、皆で相談し合いながら支援に取り組んでいます。  
コロナ禍の為、研修や地域の会議が中止になったり、リモートの時代になりましたが、これからも地域に根付き、信頼して頂ける事業所になるよう、駆け回りしたいと思います。



ゴミ拾い

地域のサロンに伺いました



## ～きらら藤枝 施設全体 我が事業所の取り組み～

**令和2年度、2事業所が事業収入に関しては目標を達成する事ができました。**

令和2年度は「試練」の年でした。「新型コロナウイルス感染症対策」に追われ、我々を取り巻く生活環境は大きく変化しました。施設内の行事も殆ど出来ず、家族会やサロン、きらら祭りなどのイベントも中止となり、職員の気持ちも大きく沈みましたが、それでも「ご利用者様の笑顔を守る」を心掛け、精一杯取り組んで来ました。

コロナ禍だからこそ、明るい笑顔を失わないために、思わずにっこりしてしまう様なご利用者様とのエピソードを職員から募集し、「にっこり・ほっこり」活動として、施設内に広く掲示・周知しました。接遇の一環として取り組んだことで、職場内の笑顔が増えコミュニケーションが広がったと思います。

地域貢献活動については、広幡地区社協との連携による、「買物移動支援」を継続して取り組んできました。毎月欠かさず開催することで、ご利用者様との深い信頼関係が得られたことは嬉しく、今後も更なる交流を図ります。まだまだ、地域に向けて発信できることはあると思いますので、各種サロンをはじめ地域との絆を深めたいと思います。

各事業所の取組としては、特養は空き日数の削減に努め、C Pは新規獲得を行うなど目標を達成することができました。S S・D Sもおやつレクをはじめ、季節の催し、外出等の積極的な企画を通じ、下半期で大きく目標に近づくことが出来ました。

更に各事業所ともコロナに負けないよう、一日に何度も「消毒・換気」に努め、感染対策を行ってくれました。事務所職員も全体のサポートに徹するなど、協力体制が取れてきました。コロナ禍の中で、一丸となって取り組んでくれた職員の皆さんには、本当に心から「感謝」です。

この一年、『理念』と『運営方針』を大きな柱に、『働きやすい職場づくり』と『利用者様への対応』に努めてきました。

これからも、私たちの心が一つになる「ワンチームの精神」で、前向きに取り組んでいきたいと思っています。

施設長 阿部 智弘

### 新型コロナウイルス感染症対策訓練

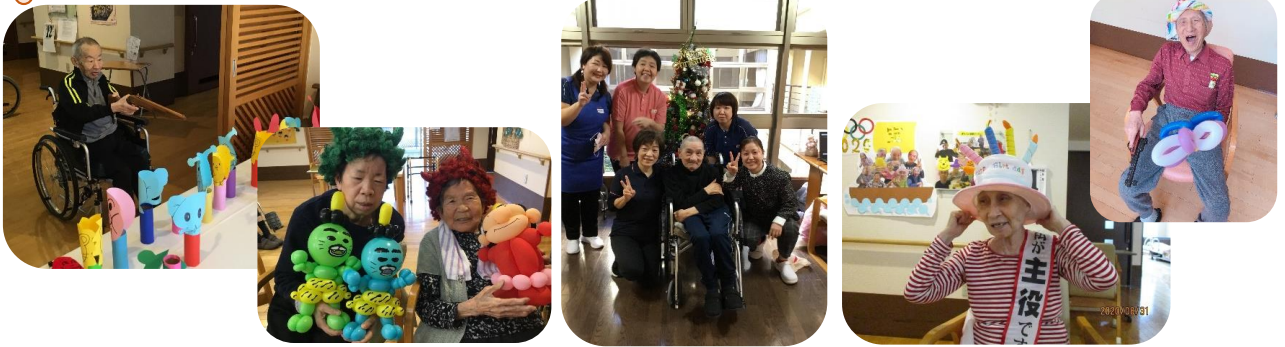


### 接遇委員会『にっこり・ほっこり報告』



## 我が事業所の取り組み報告 きらら藤枝 特養

### 入居者様が安心して過ごせる特養を目指して



令和2年度の事業収入は目標に達する事ができました。  
新型コロナウイルスが徐々に広がり、家族会、敬老会、きらら祭りとご家族様や入居者様が楽しみにされていた行事が以前のようにできませんでした。

その中でも、入居者様に喜んで頂きたいと思い、多職種とユニットで協力し合い色々な計画を立て、「入居者様の笑顔」を見ることで私たちも嬉しく感じる事ができました。

また、コロナ感染対策に向けて職員で勉強会を開いたり、感染を想定した訓練を行ったりと感染に対して、今まで以上に1人1人の職員が敏感になり対応していきました。

機能訓練指導では、個別機能訓練の中でも重点対応に応じた訓練も新たに始め、機能訓練士が直接入居者様と1対1で関わる事により、ADLやQDLの低下防止に取り組んでいきました。

更に眠りスキンの活用により入居者様の心拍や、呼吸低下を早期確認でき、迅速な対応が可能となりました。

コロナ感染が広がる中、入居者様のキラキラ輝く笑顔が引き出せるよう、職員同士が一丸となって前進していきたいと思っています。

特養主任 鈴木 静香





# 笑顔あふれる居心地の 良い第2の家

きららショートステイ



**みんな元気！みんな100歳！**

R2年度も人員不足やコロナ禍で色々な問題も発生した年でしたが、利用者様の笑顔の為に、数々のおやつレクやイベントを行い人員不足に負けずに職員が頑張ってくれた年だと思います。人員不足、新しい職員さんを迎え、ショートが強くなりました。最強のショートステイになる様にと新年度に向けても前向きに取り組んでいます。

**鬼は外～★福は内～★**



運動会★  
盛り上がり  
ました。



R2年度を土台に新年度も  
おやつレク！豚汁レク！  
作品レク！にフラワーア  
レンジメント！スタンリー！  
畑で野菜作り！機能訓  
練！等、利用者様の笑顔の  
為に…  
職員皆で協力し合い頑張  
ります。

お正月 ⇒

# わが事業所の取組

<ご利用者様の最高の笑顔のために>

## 【きらら藤枝 デイサービスセンター】



### 散歩 & 外出



今年は、感染症との戦いの一年でした。感染防止の観点から、通年の催しを自粛することが多くあり、その反面ご利用者のADLの低下、意欲の低下などの弊害が生じるようになりました。ご利用者の笑顔を取り戻したい！と、気候の良い時にはお散歩を増やし、時には外出をし、おやつ作りや季節の催し物を充実させ、コロナに負けない笑顔があふれるデイを目指しました。マスクをし、定期的な換気、日に何度も消毒をする毎日ではありますが、その中でも、ご利用者さんが、楽しく笑って「楽しかったよ、また来るね」と笑顔で帰宅する姿が、職員の力となっています。



### きらら藤枝 デイサービス センター

利用者さんそして、  
職員が笑顔でいら  
れる毎日を。



きらら神社にて初詣。  
おみくじで、  
今年の運試し！



### おやつ作り



## きらら藤枝ケアプランセンター 令和2年度 事業報告

1月より男性ケアマネが1名入職し、5名体制となりました。

令和2年度は、コロナ禍で研修や地域の方々との交流が、ほとんど中止となってしまいました。その中で、zoomを使用した研修や、サロンでは道具の貸し出し

など、今までとは違ったスタイルでの関りを行うことができました。

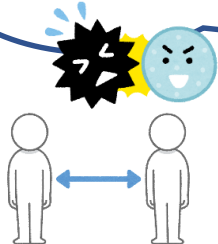
今後も地域から信頼され、何でも相談できる開かれた事業所を目指し、チームワークを深めながら取り組んでいきます。



コロナ対策  
してるモン!



席替えをしました。  
密ですが感染対策  
しています!!



## わが事業所の取り組み

きらら浜松 施設長・事務



令和2年度は、「新型コロナウイルス感染症」の影響を受け、ほとんどのイベントが中止となり、日々の生活も一変しました。普段の何気ない生活がどれだけ有難く、そして私たちにとって人と人とのふれあいが大切で、人に支えられているのを感じた年となりました。ご利用者様、ご家族様、職員、職員家族にも様々なお願いをすることになってしまいました。そして職員は、改めて介護の仕事の責任の重さを感じることもあったと思います。

それでも、事業を継続でき、無事に事業収入目標も達成することができました。

今後も、状況が変化する中、コロナ禍でもご利用者様、地域の方に喜んでいただけることを考えながら、みんなで協力して取り組んでいきたいと思っています。

施設長 鈴木 薫



キビタキ



旅の途中にきららで一休み

コロナ前とコロナ後で大きな変化があると思いますと書いた昨年。

本当に日常が様変わりしてしまいました。未だコロナ禍は治まっていませんが、引き続きウイルス対策をしっかりと継続し、事業の運営に支障が出ないように努めていきます。

事務

# きらら浜松 デイサービスセンター

きらら劇団



笑顔  
いっぱい

教室♪

夏祭り♪

お花見弁当♪

令和2年度は、コロナ禍の中、中止になる活動も多くありましたが、その中でも利用者様に喜んでいただけたよう知恵をしぼった一年でした。  
今年度も、職員一丸となり、利用者様が笑顔になれるデイサービスを作っていきます！

**R2年度 目標達成！！**

## きらら浜松 グループホーム

GHでは、コロナ禍で散歩、外出行事、面会等制限されいつもの生活が出来ませんでした。  
新しい生活様式に取り組み、iPadやLINEを活用して面会をする事で入居者様、ご家族様の笑顔を見る事ができました。

きらら祭り



誕生日会



クリスマス会



豆まき



お好み焼きパーティー



職員一人一人が入居者様に寄り添い当たり前の生活が当たり前に生活できるよう援助し、居心地の良い“ほっとする我が家”を目指していきたいと思ひます。

## きらら浜松ヘルパーセンター

令和2年度は当事業所も新型コロナウイルスに振り回されながらも毎月新規を受け入れ、目標を達成する事が出来ました。対面の会議も出来ませんでした。日々の情報を共有するよう連絡を密に行い、利用者様の状態に合わせてケア内容の変更提案等積極的におこなう事が出来ました。研修は書面で行ったり、対面でできるときはグループワークを取り入れ、工夫しながら実施する事が出来ました。

いつも心を込めたケアをして感謝申し上げます。

利用者様のアンケートの回収率が89.8%!!多数のご利用者様やご家族様の意見を聞く事ができました。

週に1回、来て下さるヘルパーさんのおかげで家の中が整い、気持ちよく過ごさせて頂いています。感謝の気持ちでいっぱいです。

いつも気持ちよく処遇してくれて助かります。倅です。

いつもお世話様です。ありがとうございます。家族が入室できなくなってから、ヘルパーさんが入ってくださること本当に心強く思います。感謝しております。

人の用事をして下さる事は大変なことだと思いますが、利用者も出来ないのをお願いするのですから顔に出さないでください。

あなた達のおかげでも助かる。ありがとう。大満足!!!



令和3年度も研修等を行い、ヘルパー同士情報共有し利用者様・ご家族様に安心していただけるよう日々のケアを行っていききたいと思います。

## 令和2年度 きらら浜松ケアプランセンター 活動報告



きらら浜松ウクレレ隊結成！！  
職種問わずメンバー募集中です！！



他法人居宅支援事業所様との事例検討会を開催しました。  
困難事例の対応等、ケアマネの悩みは尽きませんが、事例検討を重ねる事でスキルアップを目指し、ケアマネジャー個々の対応力を高めます。



今年のきらら浜松ケアプランセンターは、コロナ禍の影響でのきららカフェ休止、各研修も中止と、地域の方々との交流や、他事業所様との交流、連携の機会が激減してしまっていた一年でした。

その様な厳しい状況の中でしたが、きらら浜松本館(デイサービス・グループホーム)でのイベントにウクレレ演奏で参加するなど、きらら浜松の御利用者様との交流を深める事が出来ました。

研修機会が減ってしまいましたが、スキルアップを目指すという事で、他法人居宅事業所様と連携し、事例検討会を開催しました。

またコロナ感染の落ち着いた秋口には、地域の皆様にも参加して頂いた、起震車を使用しての防災訓練にも参加しました。

来年度は、いち早いコロナ禍の終息を願いながら、地域貢献、自己研鑽を念頭に置き、地域包括支援センター、各医療機関と連携を取りながら、頑張っていく事が出来ればと思います。

他事業所様のダイエット企画で優勝しました。(−12.3kg!!)  
その後無事にリバウンド!!!



備えあれば憂いなし!!!



起震車は容赦なく激しく揺れます!!!



# きらら浜松ショートステイ



新型コロナウイルスに始まり様々な制約の中、日々不安をかかえながらの一年でした。

新しい生活様式により人と人とのつながり方も改めて考えさせられ日常が当たり前ではない事にも気づかされました。



スタッフ一人一人がアイデアをだし、コロナ対策をしっかりと行いながら各種イベントを開催し利用者様と笑顔でふれあいました。

きららGym!



今年度も職員一同、ご利用者様のニーズに沿い、楽しくお過ごし頂けるように色々と工夫をして提供するように心がけていきました。

ーリ  
笑  
懸  
命  
ビ  
リ

# 機能訓練デイ活動

## みんなの 人気ランキング



- 1位ウォーターベッド
- 2位メドマー
- 3位先生による  
グループリハビリ
- 4位レッグホット
- 5位低周波



運動だけではなく、脳トレプリント、小物づくりなどいつも活気にあふれていました。



季節に合わせ利用者様が描いてくださいます

## 脳トレ 歌姫



## お知らせ

コロナに注意しましょう!

消毒・換気・マスク手洗いなど気を付けています。



## 基本理念 きららとは



### 社会福祉法人 県民厚生会 「きらら」とは「心の通う憩いの場」

わたしたちは、輝かしく過ごされたご利用者様の半生に深い尊敬と共感の心をお伝えしたいと願い  
そのために、どんな時もきらきら輝く笑顔があふれている施設を目指す  
それが私たち県民厚生会「きらら」全職員が共有する使命です。

※「きらら」とはオーストラリアの原住民「アボリジニ」の言葉で、「心の通う憩いの場」という意味です。

## 法人概要

### 組織沿革

平成17年12月28日	法人設立認可（平成18年1月6日登記）
平成18年10月24日	特別養護老人ホームきらら藤枝事業開始 きらら藤枝ショートステイ事業開始
平成18年12月1日	居宅介護支援事業きらら藤枝ケアプランセンター事業開始
平成19年6月1日	きらら藤枝デイサービスセンター事業開始
平成20年1月1日	きらら富士・きらら浜松 県民厚生会移管

### きらら富士：県民共済 福祉事業部にて事業開始

平成12年7月1日	グループホームきらら富士事業開始
平成13年1月1日	居宅介護支援事業きらら富士ケアプランセンター事業開始
平成13年2月1日	きらら富士デイサービスセンター事業開始 きらら富士ヘルパーセンター事業開始

### きらら浜松：県民共済 福祉事業部にて事業開始

平成15年1月1日	居宅介護支援事業 きらら浜松ケアプランセンター事業開始 きらら浜松ヘルパーセンター事業開始
平成15年3月1日	グループホームきらら浜松事業開始 きらら浜松デイサービスセンター事業開始

### きらら浜松西

平成29年1月1日	きらら浜松ショートステイ事業開始 きらら浜松機能訓練型デイサービス事業開始
-----------	--



きらら（富士・藤枝・浜松）法人	氏名	
特養・GH・DS・HC・SS・CP・事務		